

6. 米軍基地に対するニーズ

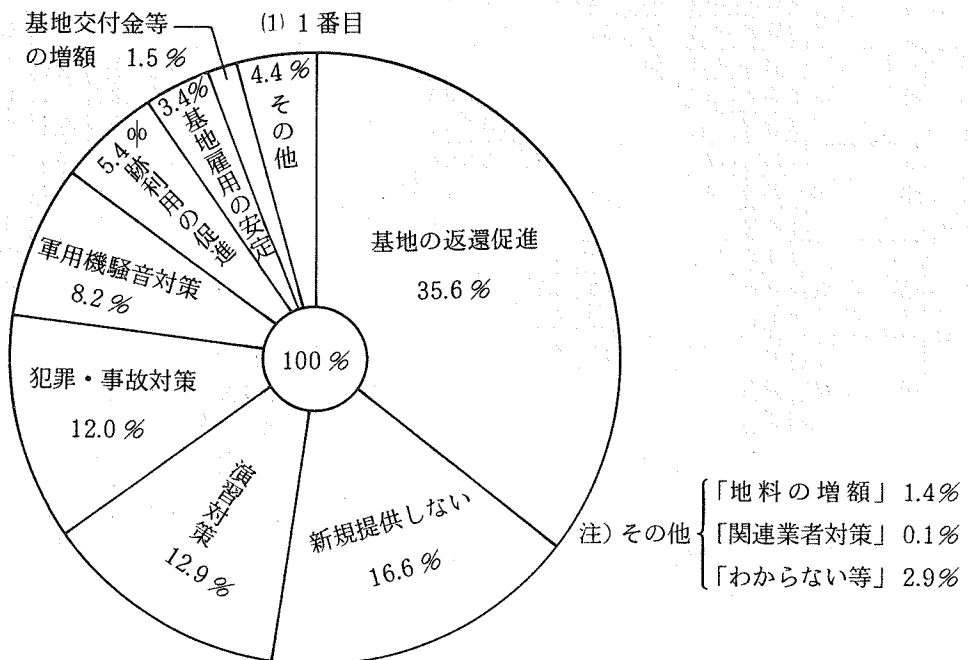
米軍基地に関連して、県や国の政策として推進すべきもの（以下、ニーズという。）は何であるか、10項目の中から順位をつけて3項目選んでもらった。

その結果は図6-1のとおり、県民のニーズは分散した形になっているが、一番目とされた中では「基地の返還促進」が35.6%と極めて多く、次いで「新規に提供しないこと」16.6%、「演習対策」12.9%、「犯罪、事故対策」12.0%とつづいている。また、二番目とされた中では「演習対策」21.3%、「犯罪、事故対策」17.8%、「新規に提供しないこと」16.2%、「軍用機騒音対策」12.2%、「跡利用の促進」11.0%とつづき、三番目の中では「跡利用の促進」26.5%、「犯罪、事故対策」15.4%、「演習対策」11.7%とつづいている。

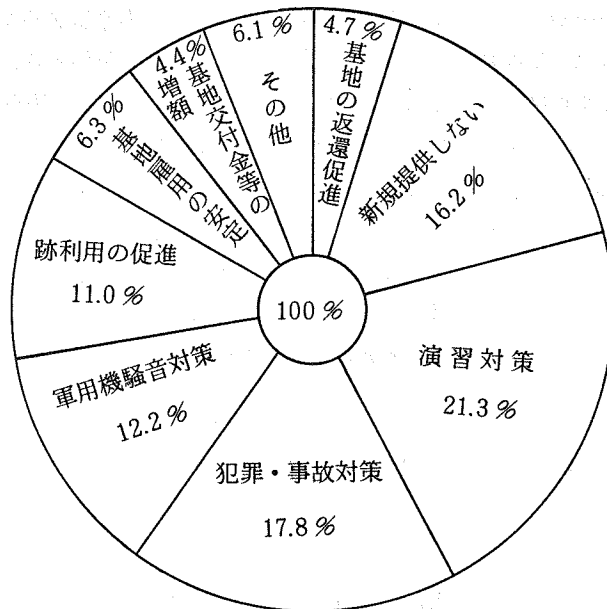
以上のように、米軍基地に対するニーズは、一番目とした項目の中では「基地の返還促進」、二番目の中では「演習対策」、三番目の中では「跡利用の促進」がそれぞれ最も多く、また、一番目から三番目までの合計割合（延べ）でみると、これら3項目と「新規に提供しないこと」と「犯罪、事故対策」が40%台と共に多く、その差もあまりみられない。しかし、三番目までの合計割合では差はないものの、一番目あるいは二番目の中では相当の差があり、したがって、総合的にみると、米軍基地に対するニーズの第1位は「基地の返還促進」、つづいて「新規に提供しないこと」と「演習対策」が同程度で2位、4位が「犯罪、事故対策」、5位が「跡利用の促進」といえる。

その他では「軍用機騒音対策」に対するニーズが上記5項目に次いで多い状況にあるが、「基地雇用の安定」や「基地交付金等の増額」に対するニーズは相対的に少なく、また、「地料の増額」や「関連業者対策」に対するニーズは極めて少ない状況にある。

図6-1 米軍基地に対するニーズ

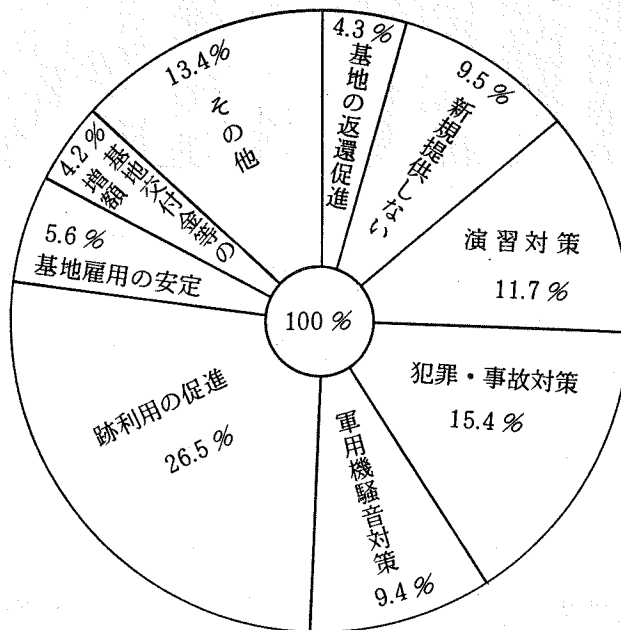


(2) 2 番目



注) その他 { 「地料の増額」 1.9 %
「関連業者対策」 0.9 %
「わからない等」 3.3 %

(3) 3 番目



注) その他 { 「地料の増額」 1.6 %
「関連業者対策」 2.1 %
「わからない等」 9.7 %

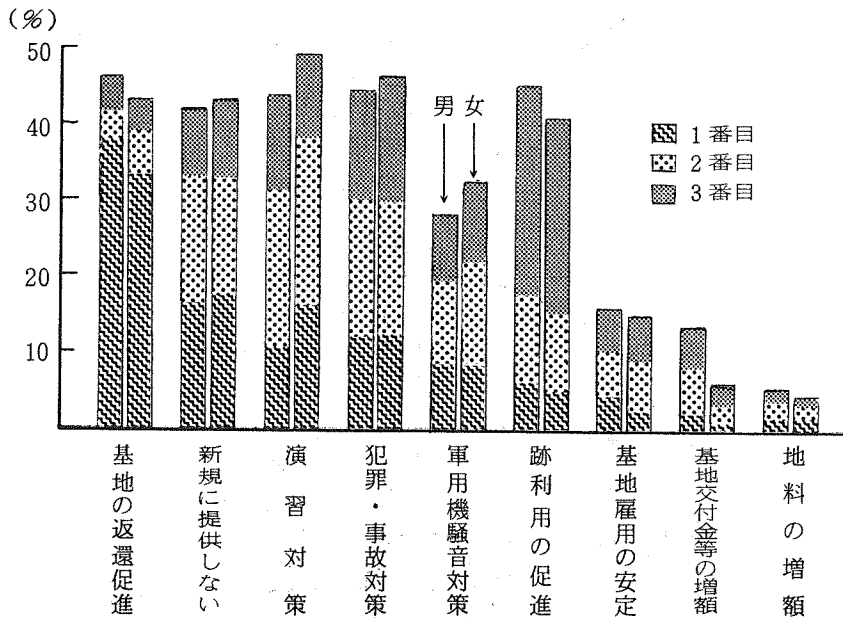
次に、男女別にみると、ニーズの傾向は全体的には同じであるが、個別では強弱がみられる。

まず、「基地の返還促進」についてみると、一番目としている割合は男子37.7%、女子33.1%、一方、「演習対策」については男子10.4%、女子15.9%と相当の差があり、また、この傾向は三番目までの合計割合でも同様で、「基地の返還促進」については女子より男子において、「演習対策」については逆に男子より女子においてそれぞれニーズが強いことを示している。

また、「跡利用の促進」と「基地交付金等の増額」については男子、「軍用機騒音対策」と「犯罪、事故対策」については女子においてニーズが相対的に強いという状況もみられる。

その他の項目についてはそれほど差はみられないが、総じてみると、男子のニーズ構造は女子に比べ、基地返還のニーズが強い反面、跡利用、交付金増額のニーズも強いなど、より多面的であり、一方、基地からの被害に対しては男子より女子の関心が強いようである。

図6-2 男女別にみた米軍基地に対するニーズ



注) 1, 2, 3番目とも項目の計はそれぞれ100%である。

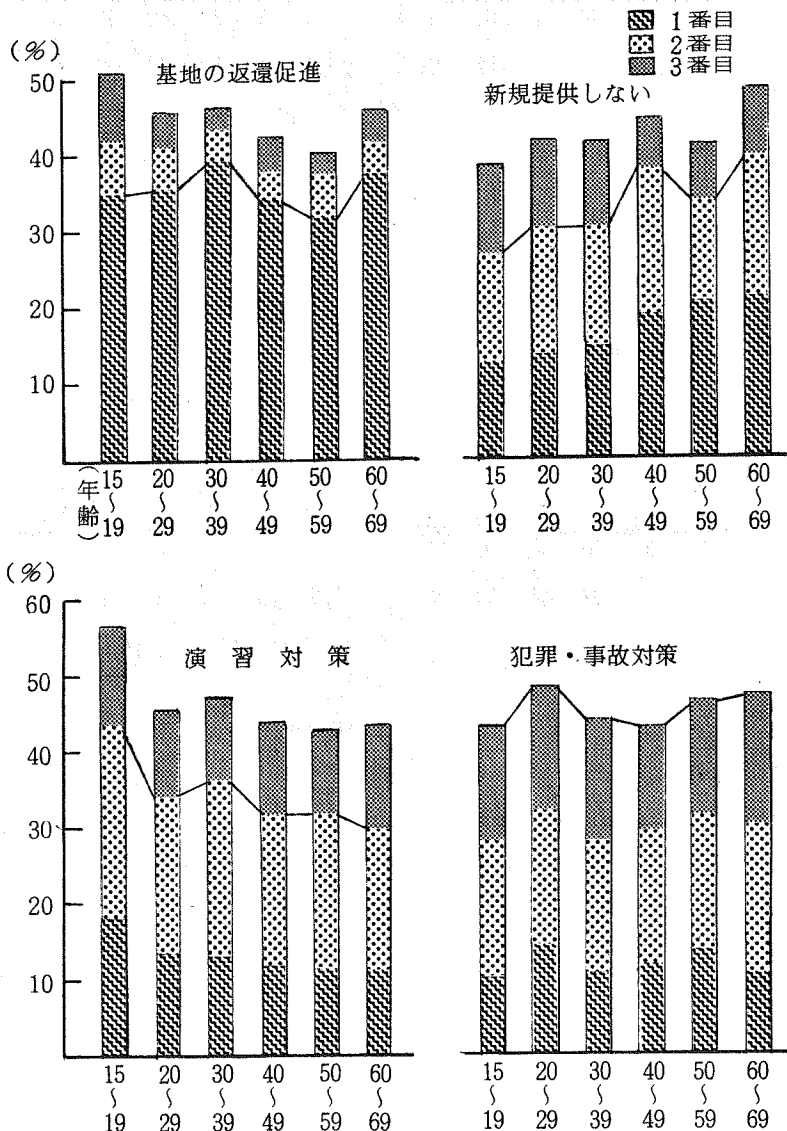
次に年齢別にみると、図6-3のとおり、年代によってニーズに強弱がみられる。

まず、「基地の返還促進」についてみると、各年代とも一番目とされた項目の中では突出し、ニーズの1位であることは共通しているが、その割合は30代の39.1%に対し、50代は31.6%と相当の差があり、ニーズは30代で相対的に高く、50代で相対的に低いという状況にある。「新規に提供しない」については50代を除けば年齢が高いほどニーズも高い傾向にある（注：50代は40代より低い）。「演習対策」については「新規に提供しない」とは逆に、若年層ほどニーズは高い。

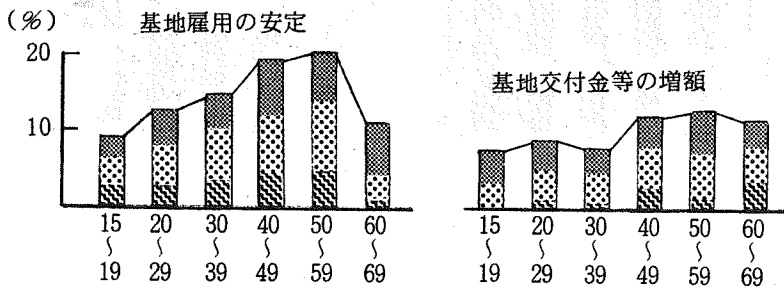
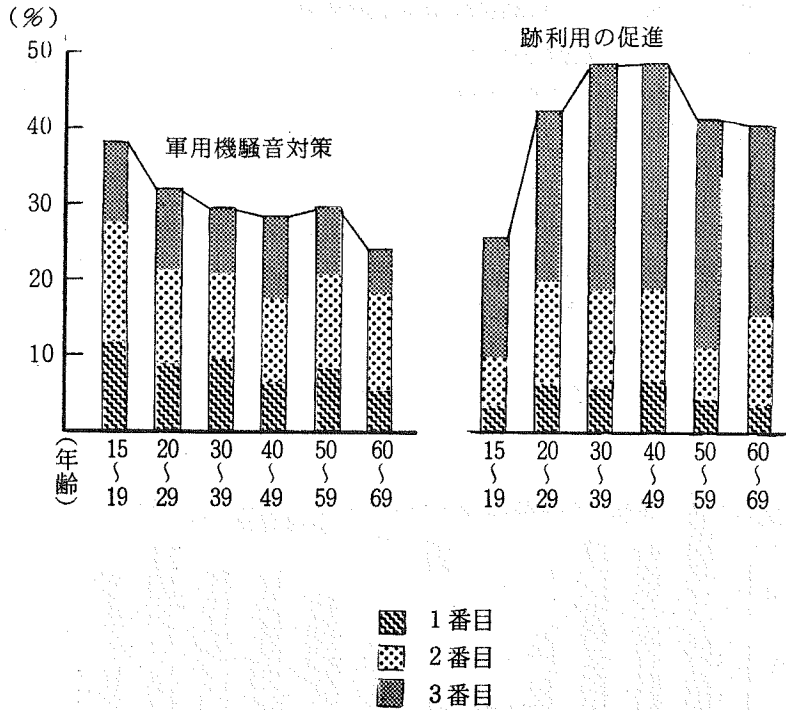
また、「犯罪、事故対策」については20代のニーズが相対的に高く、「軍用機騒音対策」については「演習対策」同様、若年層ほどニーズは高い状況にある。「跡利用の促進」については40代、30代でニーズは高く、10代のニーズは他の年齢層に比べ、相当少ない状況にある。「基地雇用の安定」については50代までは年齢が高まるにしたがってニーズも高まり、60代に入って低まっている。「基地交付金等の増額」については50代、40代でニーズは高く、30代以下で低いという状況にある。

なお、全体的なニーズ順位では「新規に提供しない」と「演習対策」が同率2位程度とみられたが、年齢別では30代以下の年齢層においては「演習対策」が2位、40代以上の年齢層においては「新規に提供しない」が2位というような違いもみられる。

図6-3 年齢階級別にみた米軍基地に対するニーズ



注) 1, 2, 3番目とも項目の計はそれぞれ100%である。

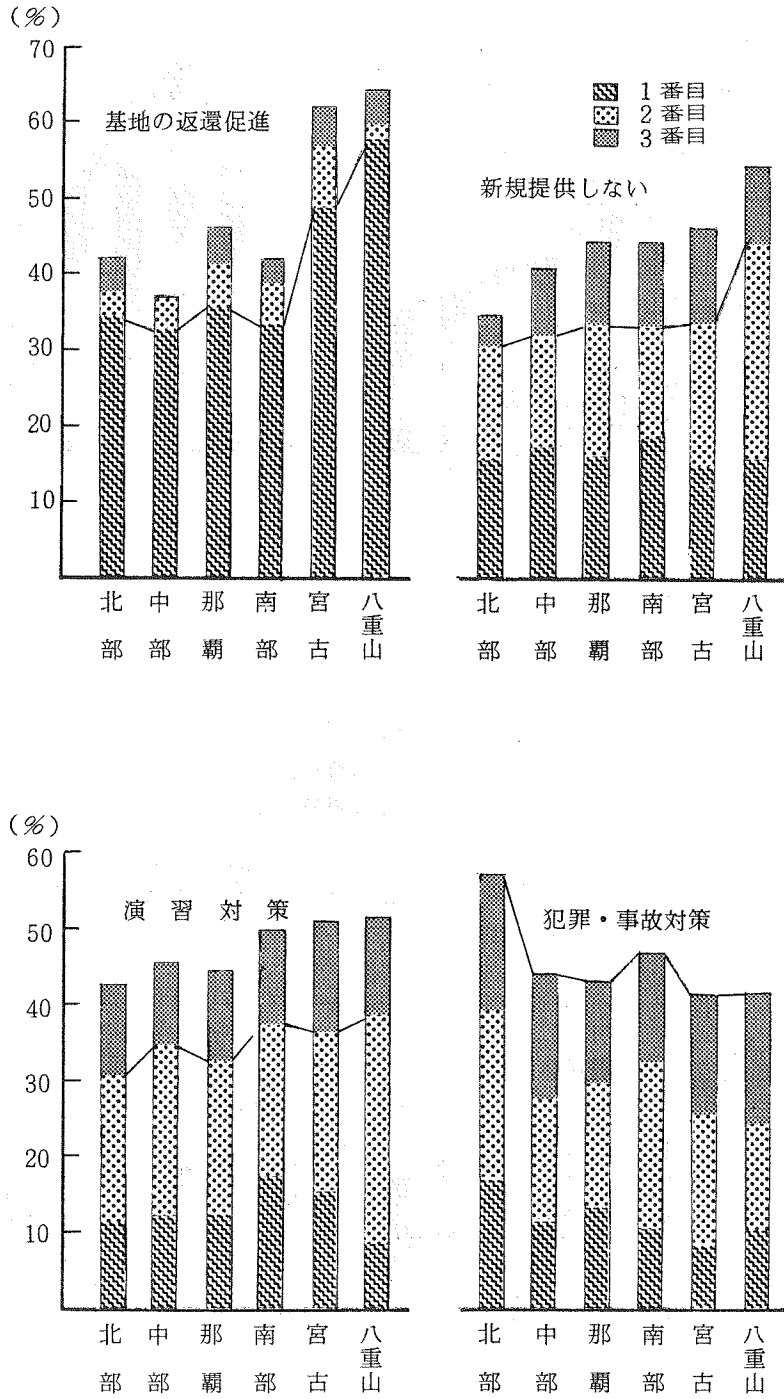


次に地域別にみると、図6-4のとおり、ニーズ構造に相当の差がみられる。

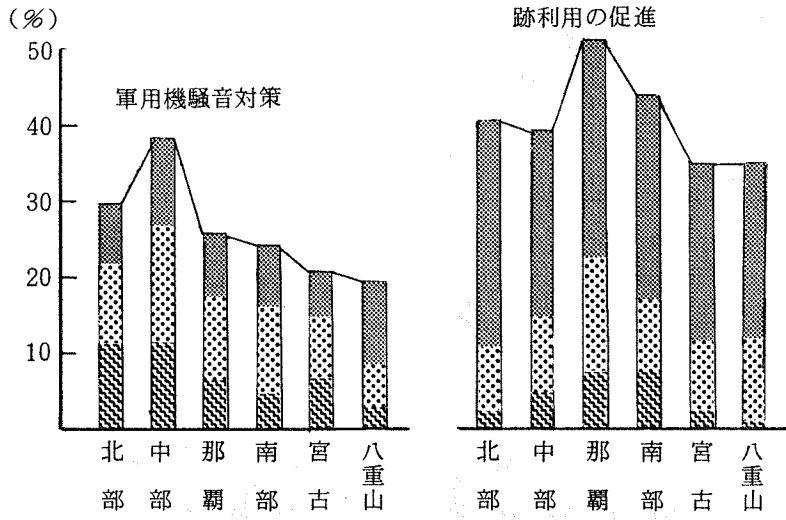
まず、「基地の返還促進」についてみると、沖縄本島を中心とした地域においては、一番目とした割合は32~35%台でそれほど差はみられないが、宮古では48.7%、八重山では57.8%と相当の差があり、基地を抱えている地域より抱えていない地域で返還ニーズが強いという状況を示している。

また、「新規に提供しない」についても八重山でのニーズが強く、「演習対策」についても北部や中部より南部や先島でニーズが強いという状況にある。一方、「犯罪、事故対策」については北部、「軍用機騒音対策」については中部、「跡利用の促進」については那覇でそれぞれニーズは強く、しかも他地域に比べ相当の差がみられる。その他「基地雇用の安定」については中部、「基地交付金等の増額」については北部で、相対的にニーズが高いという状況もみられる。

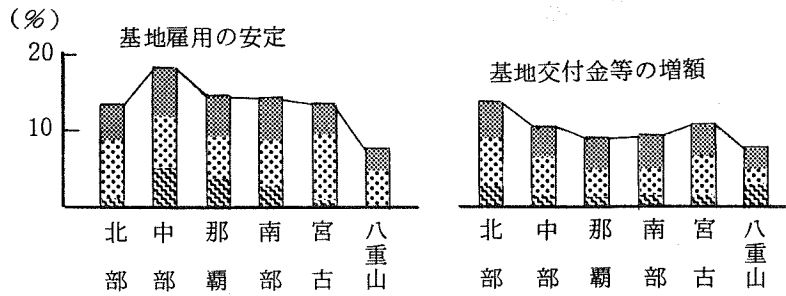
図6-4 地域別にみた米軍基地に対するニーズ



注) 1, 2, 3 番目とも項目の計はそれぞれ 100%である。



- 1番目
- 2番目
- 3番目



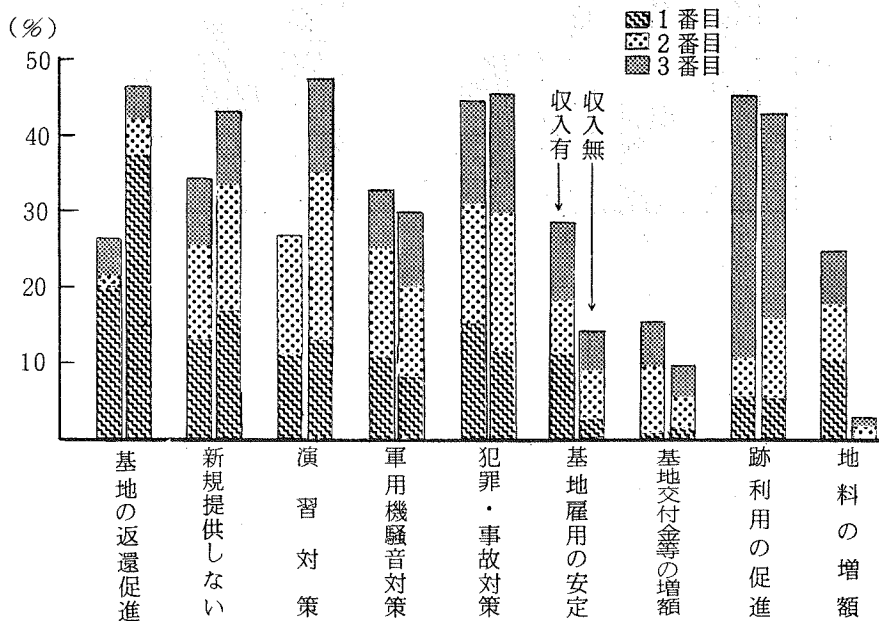
次に、基地関連収入の有無によってニーズに差があるかどうかをみると、図6-5のとおり、両者には相当の差があることを示している。

まず、「基地の返還促進」についてみると、一番目としている割合は基地関連収入の有る場合は19.7%であるが、無い場合は37.2%とニーズ差が極めて大きい状況にある。また、「地料の増額」については、基地関連収入の無い場合は三番目までの合計割合でわずかに2.8%であるが、有る場合は24.6%と大きな違いをみせ、「基地雇用の安定」についても14.0%対28.3%で、有る場合のニーズが相当多い状況にある。

その他、「新規に提供しない」と「演習対策」については基地関連収入が無い場合のニーズが多く、一方、「基地交付金等の増額」については有る場合のニーズが多い状況にある。なお、「軍用機騒音対策」、「犯罪、事故対策」、「跡利用の促進」についてはニーズ差は小さい状況にある。

以上のように、基地返還については、基地と係わりの無い人の要求が強く、地料の増額とか、基地雇用の安定、さらには基地交付金等の増額については逆に基地と係わりの有る人の要求が強いなど、基地と直接的に係わりがあるかどうかによって、基地に対する考え方も相当異なり、基地と係わりのある人はより現実的な考え方を持っているといえよう。

図6-5 基地関連収入の有無別にみた米軍基地に対するニーズ

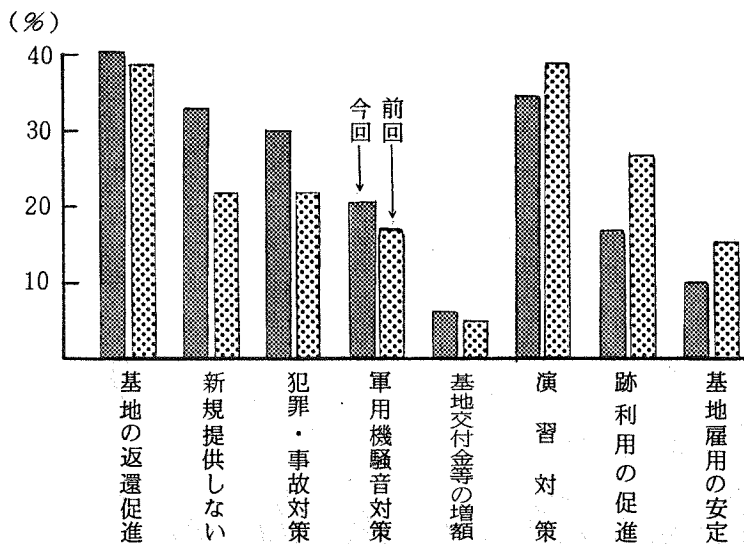


注) 1, 2, 3番目とも項目の計はそれぞれ100%である。

次に米軍基地に対するニーズに変化があったかどうか、4年前と比較すると図6-6のとおりである。なお、比較は前回調査が2項目選択のため、今回の数値は一番目、二番目として選択された項目をとって行った。

結果は、4年前に比べ、「基地の返還促進」と「新規に提供しない」、「犯罪、事故対策」、「軍用機騒音対策」、「基地交付金等の増額」についてはニーズが高まり、「演習対策」と「跡利用の促進」、「基地雇用の安定」については、逆にニーズは低まっている。特に変化の大きかったのは「新規に提供しない」と「犯罪、事故対策」、「跡利用の促進」の3項目で、「新規に提供しない」は21.8%から32.8%へ11.0ポイント、「犯罪、事故対策」は21.7%から29.8%へ8.1ポイントそれぞれニーズが高まり、「跡利用の促進」は逆に26.4%から16.4%へ10.0ポイントニーズが低まっている。なお、前回に比べると、「わからない」と意志表示をしなかった人も少なくなっている。

図6-6 米軍基地に対するニーズの変化(前回との比較)



注) 前回調査が2項目選択のため、今回の数値は1番目、2番目の割合の計である。

表6-1 米軍基地に対するニーズ

1 男女別

(単位：%)

項目	男女計			男			女		
	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目
基地返還の促進	35.6	4.7	4.3	37.7	3.9	4.4	33.1	5.8	4.1
新規提供しない	16.6	16.2	9.5	16.1	16.8	8.8	17.2	15.4	10.3
演習対策	12.9	21.3	11.7	10.4	20.8	12.4	15.9	22.0	11.0
軍用機騒音対策	8.2	12.2	9.4	8.3	11.0	8.6	8.2	13.6	10.5
犯罪・事故対策	12.0	17.8	15.4	11.9	18.0	14.4	12.2	17.4	16.6
基地雇用の安定	3.4	6.3	5.6	4.2	6.1	5.3	2.3	6.6	5.8
地料の増額	1.4	1.9	1.6	1.4	2.2	1.8	1.5	1.4	1.3
基地交付金等の増額	1.5	4.4	4.2	2.0	6.0	5.3	0.8	2.3	2.8
関連業者対策	0.1	0.9	2.1	0.1	0.8	2.8	0.2	0.9	1.3
跡利用の促進	5.4	11.0	26.5	5.9	11.6	27.4	4.8	10.3	25.4
その他	0.3	0.3	0.6	0.2	0.4	0.8	0.5	0.3	0.4
わからない	1.8	0.7	5.9	1.2	0.5	5.2	2.6	0.9	6.8
無答	0.8	2.3	3.2	0.7	1.8	2.8	0.8	3.1	3.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別

(1) 1番目

(単位：%)

項目	年齢					
	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
基地返還の促進	34.8	35.6	39.1	34.0	31.6	37.3
新規提供しない	12.7	13.7	14.5	18.7	20.4	21.0
演習対策	18.0	13.5	13.0	11.8	11.2	11.1
軍用機騒音対策	11.6	8.8	9.3	6.4	8.0	5.2
犯罪・事故対策	10.1	14.3	10.7	11.8	13.8	10.7
基地雇用の安定	2.6	2.7	3.4	4.3	4.6	0.8
地料の増額	1.5	2.3	0.7	0.5	2.2	2.4
基地交付金等の増額	-	1.1	0.7	2.6	1.2	3.6
関連業者対策	-	0.2	-	0.3	0.2	-
跡利用の促進	3.4	6.3	5.6	6.8	4.4	3.6
その他	1.1	-	0.4	0.3	-	0.4
わからない	3.8	0.8	1.3	1.7	2.2	2.4
無答	0.4	0.6	1.1	0.7	0.2	1.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別 (つづき)

(2) 2番目

(単位:%)

項目	年 齢					
	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
基地返還の促進	6.7	5.5	4.2	3.5	5.8	4.0
新規提供しない	13.9	16.4	15.8	18.9	13.1	18.3
演習対策	25.5	20.4	23.1	19.9	20.4	18.7
軍用機騒音対策	15.7	12.4	11.3	10.9	12.4	12.7
犯罪・事故対策	18.0	17.7	17.3	17.5	17.7	19.4
基地雇用の安定	3.7	5.3	6.6	7.5	9.2	3.2
地料の増額	1.1	1.3	1.6	1.2	3.9	2.8
基地交付金等の増額	3.0	3.8	3.6	5.2	6.1	4.4
関連業者対策	0.7	1.3	0.1	0.7	1.9	0.8
跡利用の促進	6.4	13.3	12.9	11.8	6.8	11.5
その他	0.7	0.6	0.1	0.3	-	0.4
わからない	1.1	0.6	1.0	0.7	0.5	-
無答	3.4	1.5	2.4	1.9	2.2	4.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別 (つづき)

(3) 3番目

(単位:%)

項目	年 齢					
	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
基地返還の促進	9.0	4.6	2.9	4.5	2.7	4.4
新規提供しない	11.6	11.4	11.0	6.8	7.5	9.1
演習対策	12.7	11.6	10.9	12.1	11.2	13.5
軍用機騒音対策	10.5	10.5	8.6	10.9	9.0	6.0
犯罪・事故対策	15.0	16.4	15.9	13.7	15.0	17.1
基地雇用の安定	2.6	4.6	4.6	7.5	6.6	7.1
地料の増額	1.5	1.9	0.6	2.1	1.9	2.0
基地交付金等の増額	4.5	4.0	3.4	4.3	5.6	3.6
関連業者対策	1.9	1.9	2.9	2.4	1.2	1.2
跡利用の促進	15.7	22.7	29.8	28.2	30.3	25.4
その他	1.5	0.6	1.4	-	1.0	1.2
わからない	7.9	7.6	5.4	5.0	5.1	5.2
無答	5.6	2.1	3.6	2.4	2.9	4.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

米軍基地に対するニーズ（つづき）

3 地域別

(1) 1番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北部	中部	那覇	南部	宮古	八重山
基地返還の促進	34.2	32.7	35.5	33.3	48.7	57.8
新規提供しない	15.4	17.1	16.0	18.1	14.7	15.6
演習対策	11.0	12.0	12.2	17.4	15.3	8.3
軍用機騒音対策	11.0	11.3	6.4	4.6	6.7	2.8
犯罪・事故対策	16.9	11.4	13.1	10.3	8.0	10.1
基地雇用の安定	1.1	5.0	3.6	2.5	0.7	-
地料の増額	2.6	1.8	1.4	0.5	0.7	-
基地交付金等の増額	2.6	1.3	1.1	1.4	1.3	2.8
関連業者対策	-	0.3	0.1	-	-	-
跡利用の促進	2.2	4.8	7.4	7.3	2.7	0.9
その他	0.7	0.2	0.4	0.5	-	-
わからない	0.7	1.4	2.3	2.5	1.3	1.8
無答	1.5	0.6	0.5	1.6	-	-
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別（つづき）

(2) 2番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北部	中部	那覇	南部	宮古	八重山
基地返還の促進	3.3	4.2	5.5	5.3	8.0	1.8
新規提供しない	15.1	14.5	17.3	14.9	18.7	28.4
演習対策	19.5	22.5	20.2	19.7	20.7	30.3
軍用機騒音対策	10.7	15.3	10.8	11.5	8.0	5.5
犯罪・事故対策	22.1	16.3	16.3	22.0	17.3	13.8
基地雇用の安定	7.4	6.7	5.5	6.0	8.7	4.6
地料の増額	2.9	2.2	1.6	1.1	1.3	0.9
基地交付金等の増額	6.3	5.0	3.6	3.4	5.3	1.8
関連業者対策	1.1	0.8	1.0	0.9	0.7	-
跡利用の促進	8.5	9.8	14.9	9.6	8.7	11.0
その他	0.4	0.3	0.3	0.7	-	-
わからない	1.1	0.6	0.8	0.5	1.3	-
無答	1.8	1.8	2.3	4.4	1.3	1.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別(つづき)

(3) 3番目

(単位：%)

項目	地域					
	北部	中部	那覇	南部	宮古	八重山
基地返還の促進	4.4	4.0	4.9	3.2	5.3	4.6
新規提供しない	4.0	9.0	10.7	11.0	12.7	10.1
演習対策	12.1	10.6	11.9	12.6	14.7	12.8
軍用機騒音対策	7.7	11.6	8.5	8.0	6.0	11.0
犯罪・事故対策	18.0	16.2	13.5	14.4	16.0	17.4
基地雇用の安定	4.8	6.4	5.3	5.7	4.0	2.8
地料の増額	2.6	2.0	1.2	1.1	-	0.9
基地交付金等の増額	4.8	4.1	4.2	4.4	4.0	2.8
関連業者対策	2.2	1.9	1.9	2.1	3.3	2.8
跡利用の促進	29.8	24.5	28.8	26.8	23.3	22.9
その他	0.4	0.7	0.6	0.5	1.3	0.9
わからない	6.6	6.1	5.2	5.0	6.7	9.2
無答	2.6	2.9	3.3	5.0	2.7	1.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 基地関連収入の有無別

(単位：%)

項目	基地関連収入有り			基地関連収入無し		
	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目
基地返還の促進	19.7	1.6	4.9	37.2	5.1	4.2
新規提供しない	13.1	12.3	9.0	16.9	16.6	9.6
演習対策	11.1	15.6	8.6	13.0	21.9	12.1
軍用機騒音対策	10.7	14.3	7.8	8.0	11.9	9.6
犯罪・事故対策	15.2	15.6	13.5	11.7	18.0	15.6
基地雇用の安定	11.1	7.0	10.2	2.6	6.3	5.1
地料の増額	10.2	7.4	7.0	0.5	1.3	1.0
基地交付金等の増額	0.8	8.6	5.7	1.5	3.9	4.0
関連業者対策	0.4	0.8	2.9	0.1	0.9	2.0
跡利用の促進	5.7	14.8	24.6	5.3	10.6	26.7
その他	-	-	1.2	0.4	0.4	0.6
わからない	1.2	0.4	2.5	1.8	0.7	6.2
無答	0.8	1.6	2.0	0.8	2.4	3.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. 沖縄県（民）の長所

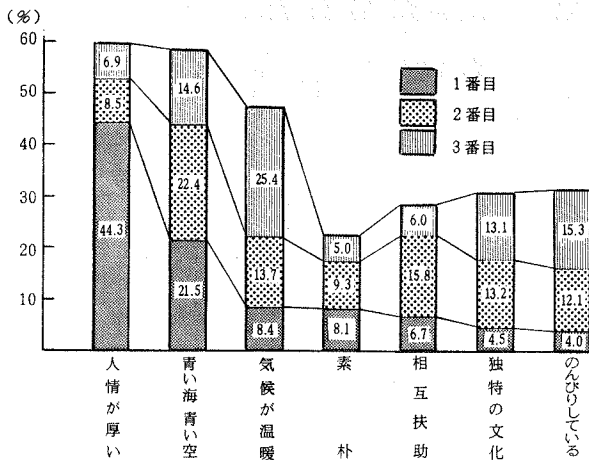
沖縄県あるいは沖縄県民の「長所」は何であるか。10項目の中から順位をつけて3項目選んでもらった。その結果は図7-1に示すように一番目の「長所」については或る程度意見がまとまっているが、二番目、三番目の「長所」については意見が分散した形になっている。なお、長所は一番目として選択された項目の割合を重視すべきと思われるが、三番目まで選択させたことから、これらのことも考慮する必要があるだろう。

そこで、一番目とされた項目をみると、1位は「人情が厚い」、2位は「青い海、青い空」、3位は「気候が温暖」、また、二番目とされた項目の中では「青い海、青い空」、同じく三番目では「気候が温暖」がそれぞれ1位となっている。即ち、長所は、一番目とされた項目の順位でも、あるいは一番目、二番目、三番目のそれぞれの1位の項目でも、さらには一番目から三番目までの単純合計の割合でみても1位から3位までの順位は同一となっている。

したがって、沖縄県（民）の長所の第1は「人情が厚いこと」第2は「青い海、青い空を有していること」、第3は「気候が温暖であること」といえる。4位以下については3位までと異なり、順位を特定することは難かしい状況にある。ただ、「素朴」、「相互扶助」、「独特の文化」、「のんびりしている」については20～30%台の人が三番目までに入るとしていることから、一応、長所として評価できよう。しかし、沖縄県（民）が「国際的」、「進取の気性」、「開放的」とみている人は極めて少ない。

なお、社会生活が複雑多様化する中で、人間として最も必要な「人情」を長所の第1とし、しかも一番目とした中では、44.3%と他の項目に比べ際立って多いことは、自己評価とはいえ、県民の人間性の現われであり、高く評価できよう。また、「青い海、青い空」が長所の第2位となっているが、これは自然環境が素晴らしいということだけでなく、観光資源として本県経済に大きく寄与しているとの認識に基づく評価ともみられ、今後、その保全に努めていく必要があるだろう。

図7-1 沖縄県（民）の長所



注) (単位：%)

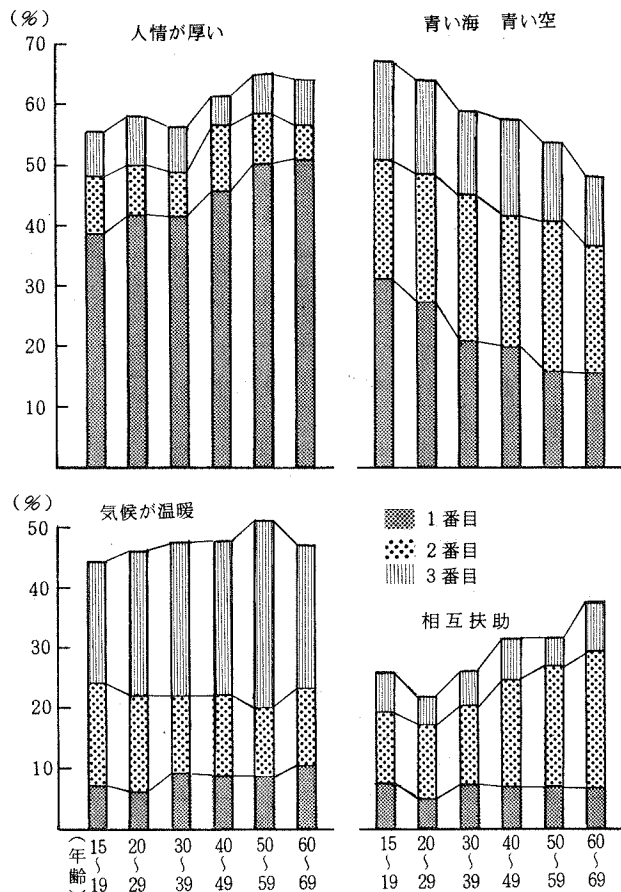
	1番目	2番目	3番目
国際的	0.6	1.9	1.6
進取の気性	0.0	0.2	0.8
開放的	0.5	1.1	5.6

※ %は1, 2, 3番目の項目の計をそれぞれ100%とした割合である(以下同じ)。

また、男女別にみても、長所の見方は大体同じであるが、「人情が厚い」については男子より女子においていくぶん評価が高い状況にある（表7-1参照）。

次に、年齢別にみると、長所の順位についてはそれほど差はみられないが、見方には強弱がみられ、特に「人情が厚い」については若年層より高年層において、また、「青い海、青い空」については逆に高年層より若年層において評価が高い状況にある。即ち、「人情が厚い」については10代においては一番目とした人の割合は38.6%しかないが、60代においては50.8%と高く、また、一番目から三番目までの単純合計の割合（以下、単純合計という。）でみても同じ傾向で、年齢が高くなるにしたがって「人情が厚い」とみるのが多くなっている。一方、「青い海、青い空」については、一番目とした割合は10代においては31.1%を占めているが、60代においては15.5%と少なく、また、単純合計でみても同じ傾向で、「人情が厚い」とは逆に若年層ほど評価は高い。そのほか、「気候が温暖」と「相互扶助」については、一番目とした割合ではあまり差はないが、単純合計でみると、若年層より高年層において評価は高い状況にある。その他の項目についてはあまり差はみられない。

図7-2 年齢階級別にみた沖縄県（民）の長所

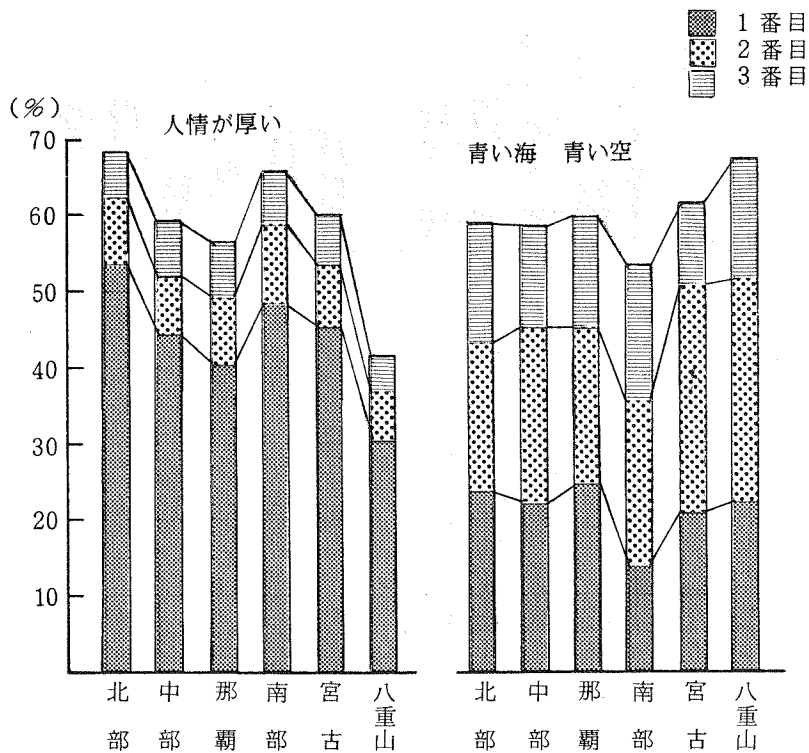


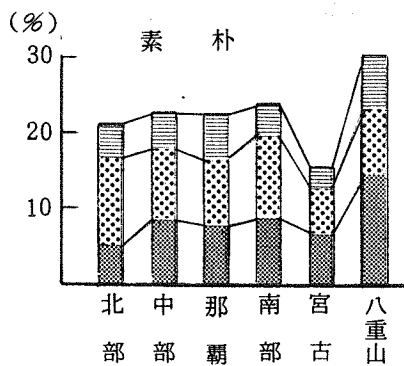
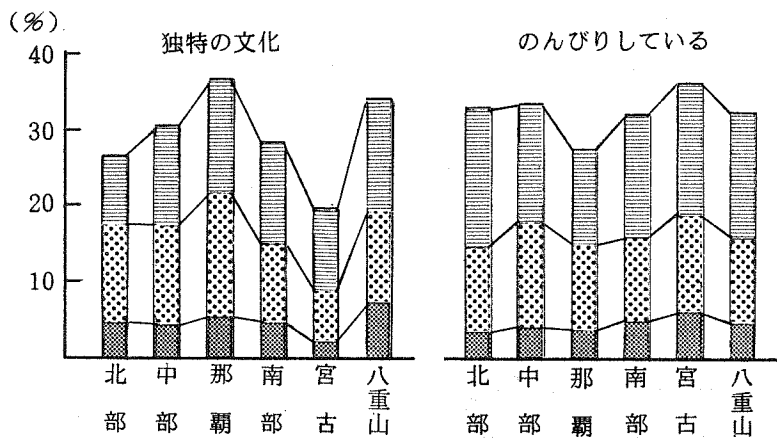
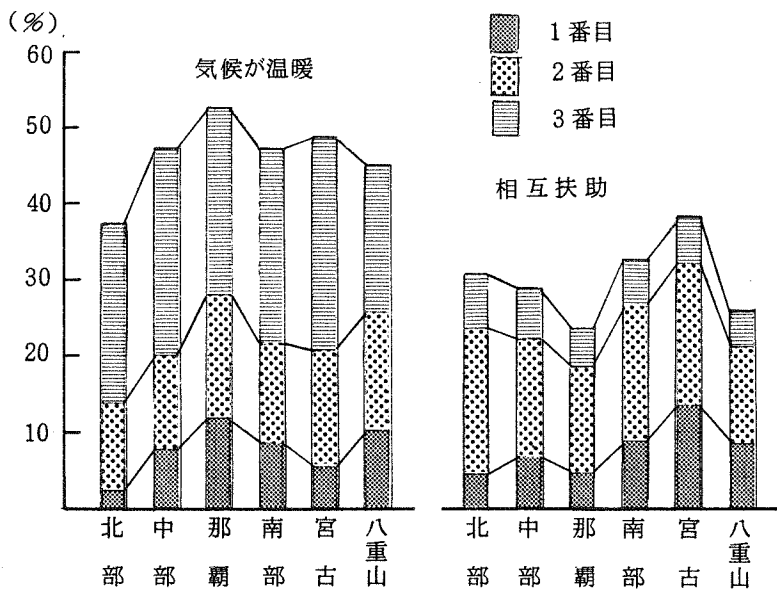
注) 年齢別に変化がみられる主な項目である。

次に、地域別にみると、「人情が厚い」については北部での評価が最も高い。即ち、北部においては「人情が厚い」を一番目とした割合は53.7%と唯一50%をこえ、また、単純合計でも68.1%と各地域の中で最も多い。北部に次いで多いのが南部，以下宮古，中部，那覇とつづき，八重山が最も少ない。那覇までの地域順位からすると、「人情が厚い」についての見方は都市部より地方において多いといえるが，このような中で八重山での見方が最も少なく，しかも意見が分散したとはいえ，一番目としたのが30.3%，単純合計でも41.3%と相当少ないのは，やはり評価差が大きいといえよう。

また、「青い海，青い空」については，一番目とみる割合は那覇が多いが，単純合計では八重山が最も多い。八重山では一番目とみるのは22.0%と平均的であるが，二番目までの計で51.4%，三番目までの計では67.0%と各地域の中で最も多く，自然環境に高い評価をしているようである。一方，南部においては一番目としたのは13.8%しかなく，単純合計でも53.1%と最も少なく，「青い海，青い空」に対する評価は相対的に低い状況にある。「気候が温暖」については那覇での評価が最も高く，逆に北部で最も低く，「相互扶助」については宮古での評価が最も高く，逆に那覇で最も低いという状況にある。その他，「独特の文化」は那覇と八重山，「のんびりしている」は宮古，「素朴」は八重山においてそれぞれ最も評価が高い。また，宮古においては「独特の文化」と「素朴」についての評価が他地域に比べ相当低いという状況もみられる。なお，中部は突出した見方はなく，平均的な評価をしている状況にある。

図7-3 地域別にみた沖縄県(民)の長所

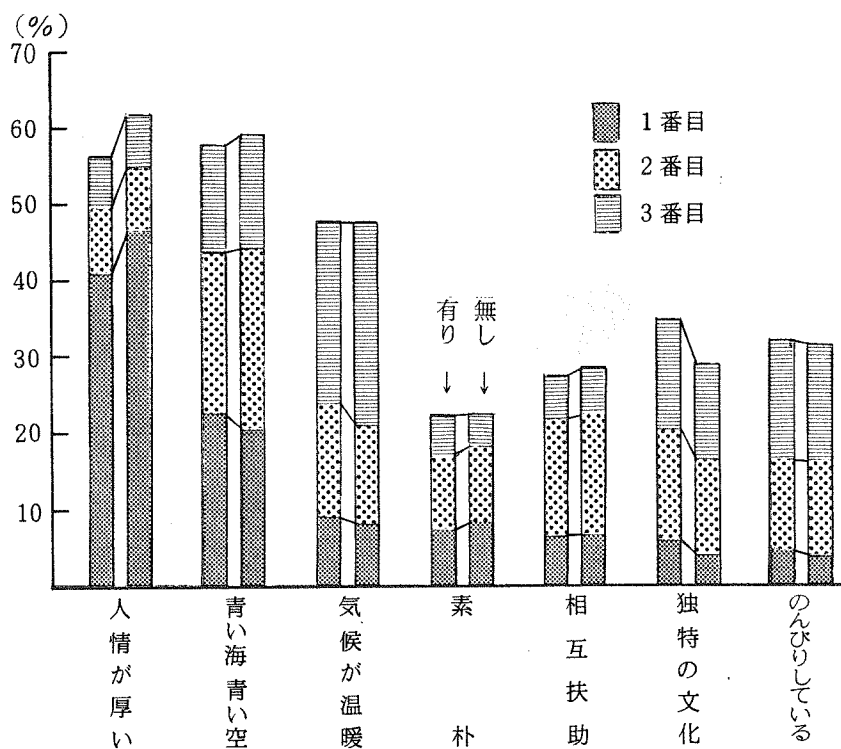




次に、県外に居住したことがある人となない人では長所の見方に相違があるかどうかをみると、長所の順位については差はみられないが、評価度合では、「人情が厚い」と「独特の文化」でいくぶん差がみられる。即ち、県外に居住したことがある人の評価は、ない人の評価より「人情が厚い」については低く、「独特の文化」については高いという状況にある。

「人情が厚い」についてみると、県外に居住したことのない人は一番目の長所とした割合は46.6%となっているが、県外に居住したことがある人は40.9%しかなく、単純合計でも61.8%対56.2%と少ない状況にある。また「独特の文化」については県外に居住したことのない人は一番目の長所としたのは3.9%しかないが、県外に居住したことがある人は5.8%、単純合計では28.9%対34.8%と多い状況にある。その他の項目についてはあまり差はみられない。

図7-4 県外居住経験の有無別にみた沖縄県（民）の長所

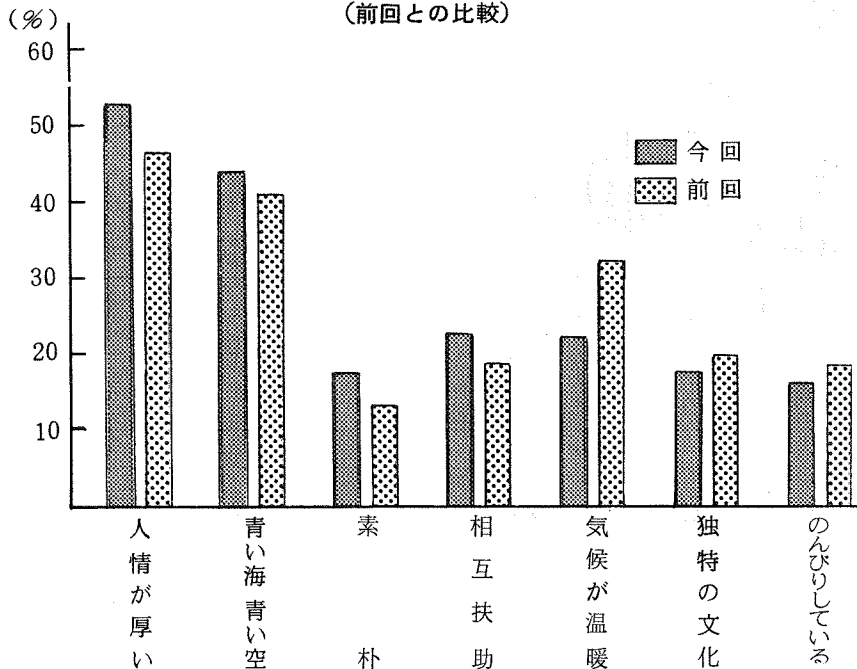


次に長所の見方に変化があったかどうか、前回調査（54年12月）と比較すると図7-5のとおりである。なお、前回調査は10項目から2項目選択、今回は10項目から順位をつけて3項目選択ということで、調査方法が異なるが、比較は2番目までの項目の計をとって行った。

結果をみると、「人情が厚い」、「青い海、青い空」、「素朴」、「相互扶助」については評価が高まり、「気候が温暖」、「独特の文化」、「のんびりしている」については逆に評価が低まった。特に変化の大きかったのは「気候が温暖」と「人情が厚い」で、「気候が温暖」は32.0%から22.1%へ9.9ポイント評価が低まり、「人情が厚い」は逆に46.2%から52.8%へ6.6ポイント評価が高まった。このことは自然現象面から人的面へ評価が移ったということで、望ましい方向へ変化したといえよう。

なお、上記以外の「国際的」、「進取の気性」、「開放的」についてはいくぶん変化はあるものの、評価が極めて低いという状況には変化はなかった。

図7-5 沖縄県（民）の長所の変化
（前回との比較）



注) 1. 前回は10項目から2項目選択、今回は10項目から順位をつけて3項目選択である。調査方法が異なるが、今回の数値は1, 2番目の項目をとって比較した。

2. 前回調査は昭和54年12月。

表7-1 沖縄県（民）の長所

1 男女別

(単位：%)

区分 項目	男女計			男			女		
	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目
人情が厚い	44.3	8.5	6.9	42.6	8.6	7.2	46.4	8.3	6.5
素朴	8.1	9.3	5.0	8.0	9.5	5.2	8.3	9.1	4.7
相互扶助	6.7	15.8	6.0	7.1	15.2	6.2	6.2	16.5	5.8
青い海青い空	21.5	22.4	14.6	21.6	21.1	15.1	21.3	24.1	13.9
国際的	0.6	1.9	1.6	0.8	2.0	1.7	0.4	1.8	1.5
独特の文化	4.5	13.2	13.1	4.9	13.5	12.7	4.0	12.8	13.5
のんびりしている	4.0	12.1	15.3	4.6	12.2	15.3	3.3	12.0	15.3
気候が温暖	8.4	13.7	25.4	7.9	14.6	24.0	8.9	12.5	27.2
進取の気性	0.0	0.2	0.8	0.1	0.3	0.9	—	0.2	0.6
開放的	0.5	1.1	5.6	0.8	1.0	5.8	0.1	1.3	5.3
その他	—	0.2	0.6	—	0.2	0.5	—	0.3	0.8
わからない	0.8	0.2	3.6	0.9	0.1	3.6	0.6	0.2	3.7
無答	0.7	1.3	1.6	0.7	1.6	1.9	0.6	0.9	1.3
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別

(1) 1番目

(単位：%)

項目 年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
人情が厚い	38.6	41.7	41.4	45.6	50.0	50.8
素朴	4.9	8.4	8.0	9.4	8.0	8.3
相互扶助	7.5	4.8	7.4	6.8	6.8	6.7
青い海青い空	31.1	27.2	20.8	19.8	15.8	15.5
国際的	0.4	0.4	0.7	0.5	1.2	0.4
独特の文化	4.1	6.1	6.0	2.6	3.9	3.2
のんびりしている	3.8	3.6	4.0	5.0	3.6	3.6
気候が温暖	7.1	6.1	9.0	8.8	8.7	10.3
進取の気性	—	—	—	0.2	—	—
開放的	1.5	0.6	0.4	0.2	0.5	—
その他	—	—	—	—	—	—
わからない	0.7	0.6	1.4	0.3	0.7	0.4
無答	0.4	0.4	0.7	0.9	0.7	0.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別（つづき）

(2) 2番目

(単位：%)

項目 \ 年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
人情が厚い	9.4	8.2	7.4	10.9	8.5	5.6
素朴	10.9	7.8	8.7	9.9	8.5	12.3
相互扶助	11.6	12.4	12.9	17.9	20.1	22.6
青い海青い空	19.5	21.1	24.1	21.8	24.8	21.0
国際的	3.4	2.5	1.3	1.6	2.4	1.2
独特の文化	14.2	15.4	14.9	10.9	12.1	10.3
のんびりしている	10.9	14.9	13.9	10.4	10.0	10.7
気候が温暖	16.9	16.0	12.9	13.3	11.4	12.7
進取の気性	—	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4
開放的	2.2	0.4	1.4	1.0	0.5	1.6
その他	0.4	0.2	0.3	0.3	—	—
わからない	—	—	0.3	0.2	—	0.4
無答	0.7	0.8	1.6	1.6	1.5	1.2
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別（つづき）

(3) 3番目

(単位：%)

項目 \ 年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
人情が厚い	7.5	8.0	7.6	4.9	6.6	7.5
素朴	5.6	4.8	4.4	5.5	4.6	5.2
相互扶助	6.7	4.6	6.0	6.8	4.6	8.3
青い海青い空	16.5	15.6	14.0	15.8	13.1	11.5
国際的	1.9	1.5	1.6	1.6	2.4	0.4
独特の文化	10.1	13.7	12.9	15.1	12.6	11.5
のんびりしている	15.4	15.6	16.0	14.2	15.3	15.1
気候が温暖	20.2	24.0	25.6	25.5	31.1	23.8
進取の気性	0.7	0.4	0.6	0.9	—	2.8
開放的	7.5	7.2	5.0	4.3	6.1	4.4
その他	0.7	0.2	1.0	0.3	0.5	0.8
わからない	5.6	3.4	2.9	3.6	1.7	7.1
無答	1.5	1.1	2.3	1.6	1.5	1.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

沖縄県（民）の長所（つづき）

3 地域別

(1) 1番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八重山
人 情 が 厚 い	53.7	44.2	40.3	48.4	45.3	30.3
素 朴	5.2	8.4	7.8	8.7	6.7	14.7
相 互 扶 助	4.4	6.7	4.6	8.7	13.3	8.3
青い海青い空	23.5	22.0	24.6	13.8	20.7	22.0
国 際 的	—	0.8	0.8	0.5	—	0.9
独 特 の 文 化	4.4	4.1	5.2	4.6	2.0	7.3
のんびりしている	3.3	3.9	3.6	4.8	6.0	4.6
気 候 が 温 暖	2.2	7.7	11.8	8.5	5.3	10.1
進 取 の 気 性	—	—	0.1	—	—	—
開 放 的	0.4	0.9	0.3	—	—	0.9
そ の 他	—	—	—	—	—	—
わ か ら な い	1.5	0.8	0.3	1.2	0.7	0.9
無 答	1.5	0.5	0.7	0.9	—	—
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別（つづき）

(2) 2番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八重山
人 情 が 厚 い	8.5	7.7	8.9	10.3	8.0	6.4
素 朴	11.4	9.4	8.5	10.8	6.0	8.3
相 互 扶 助	19.1	15.4	13.8	17.7	18.7	12.8
青い海青い空	19.5	23.1	20.5	21.6	30.0	29.4
国 際 的	1.1	2.2	2.3	1.6	0.7	1.8
独 特 の 文 化	12.9	13.2	16.5	10.3	6.7	11.9
のんびりしている	11.0	13.9	11.1	10.8	12.7	11.0
気 候 が 温 暖	11.4	12.3	16.1	13.1	15.3	15.6
進 取 の 気 性	0.4	0.4	0.1	—	—	—
開 放 的	1.5	0.8	1.1	1.4	1.3	1.8
そ の 他	0.4	0.2	0.1	0.5	—	—
わ か ら な い	—	0.2	0.1	0.2	—	—
無 答	2.9	1.1	0.8	1.8	0.7	0.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別 (つづき)

(3) 3 番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八 重 山
人情が厚い	5.9	7.2	7.2	6.9	6.7	4.6
素朴	4.4	4.7	6.1	4.1	2.7	7.3
相互扶助	7.0	6.6	5.1	6.0	6.0	4.6
青い海青い空	15.8	13.2	14.6	17.7	10.7	15.6
国際的	2.9	1.2	1.8	1.4	2.7	—
独特の文化	9.2	13.0	14.8	13.1	10.7	14.7
のんびりしている	18.4	15.5	12.7	16.3	17.3	16.5
気候が温暖	23.5	27.0	24.5	25.5	28.0	19.3
進取の気性	—	0.4	1.1	0.2	2.7	2.8
開放的	5.9	4.3	7.1	4.1	8.7	8.3
その他	0.7	0.4	0.7	0.9	0.7	—
わからない	2.9	4.9	3.4	1.4	2.7	5.5
無答	3.3	1.5	1.0	2.5	0.7	0.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 県外居住経験の有無別

(単位：%)

項目 \ 区分	県外居住経験有り			県外居住経験無し		
	1 番目	2 番目	3 番目	1 番目	2 番目	3 番目
人情が厚い	40.9	8.5	6.8	46.6	8.1	7.1
素朴	7.3	9.3	5.6	8.6	9.5	4.5
相互扶助	6.4	15.4	5.6	6.6	15.8	6.1
青い海青い空	22.6	21.0	14.0	20.5	23.6	15.1
国際的	1.3	2.1	1.5	0.3	1.9	1.6
独特の文化	5.8	14.6	14.4	3.9	12.5	12.5
のんびりしている	4.7	11.8	15.5	3.8	12.5	15.2
気候が温暖	9.0	14.9	23.7	8.0	12.9	26.6
進取の気性	0.1	0.3	0.8	—	0.2	0.7
開放的	0.9	1.0	6.6	0.3	1.3	5.0
その他	—	0.1	0.7	—	0.3	0.5
わからない	0.7	0.1	3.6	0.9	0.1	3.5
無答	0.3	1.0	1.2	0.7	1.3	1.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 沖縄県（民）の短所

沖縄県（民）の短所は何であるか、10項目の中から順位をつけて3項目選んでもらった。

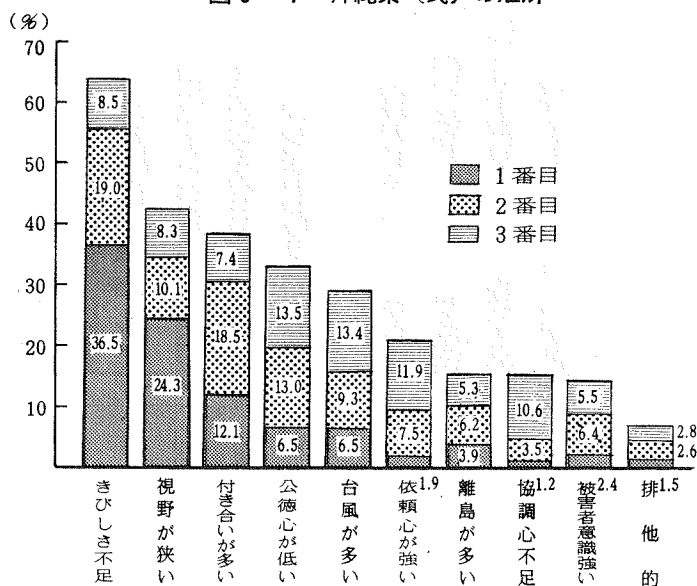
その結果は図8-1のとおりで、沖縄県（民）の短所は、まず「きびしさが不足していること」次いで「視野が狭いこと」「付き合いが多いこと」となっている。まず、「きびしさが不足」についてみると、一番目としたのが36.5%、同じく二番目19.0%、三番目8.5%、合せて64.0%の人が短所だと指摘し、他の項目に比べ相当多い状況にある。「視野が狭い」については一番目の短所としたのは24.3%、同じく二番目10.1%、三番目8.3%合せて42.7%、また「付き合いが多い」については同じく一番目12.1%、二番目18.5%、三番目7.4%、合せて38.0%の人が短所だとみている。

なお、以上の項目以外では、一番目の短所とみる人は少ないものの、三番目までの合計即ち三番目までに入るとみている人の割合が「公德心が低い」で33.0%「台風が多い」で29.2%もおり、これらも一応沖縄県（民）の短所ということができよう。しかし、「排他的」とみている人は極めて少なく、また「協調心不足」、「被害者意識が強い」、「離島が多い」とみている人も少ない状況にある。

沖縄県（民）の長所は前述したように1位「人情が厚い」、2位「青い海青い空」、3位「気候が温暖」と上位3項のうち2項目が自然現象面であったが、短所の上位はすべて人的面で、自然現象面では「台風が多い」が5位に位置する程度である。また、「きびしさが足りない」とか「視野が狭い」とか「付き合いが多い」ということはこれまで指摘されてきたことで、県民も自からそれを認めた形になっているが、今後、本県が自立的に発展していくためには単なる自己批判にとどまらず、これらの欠点を是正していく努力が必要とされよう。

次に男女別にみると、「付き合いが多い」については男子より女子の見方が多く、「離島が多い」については逆に男子の見方がやや多く、その他についてはそれほど差はみられない。「付き合いが多い」についてみると、男子は一番目の短所としたのは10.5%であるが女子は14.1%、三番目までの合計ではそれぞれ33.9%、43.1%と相当の差がみられる（表8-1参照）。

図8-1 沖縄県（民）の短所

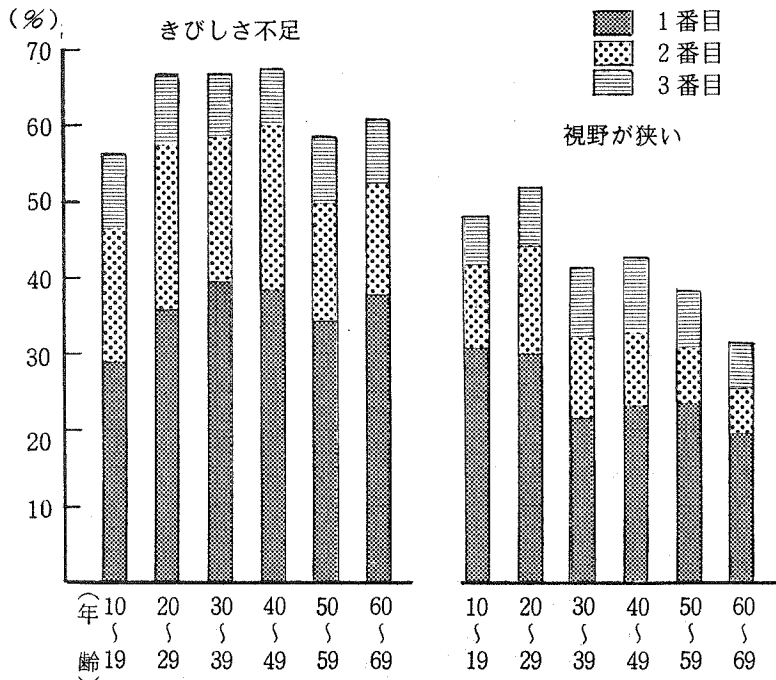


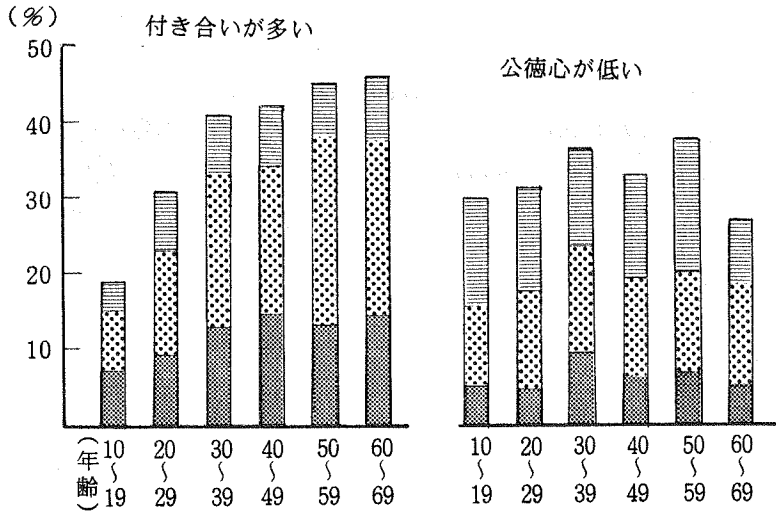
次に年齢別にみると、「きびしさ不足」については一番目の短所としているのは30代が39.4%、40代が38.3%と多い状況にあるが、10代は28.8%と最も少なく、また、3番目までの合計割合で見ると、20代から40代においては66~67%台、60代が60.7%、50代が58.4%、10代が56.1%となり、「きびしさ不足」については10代の若年層や高年層より働きざかりの年齢層において厳しい見方をしているようである。

「視野が狭い」については、一番目としているのは60代は19.4%しかないが、10代は30.7%、20代は29.9%と多く、また、3番目までの合計割合で見ても60代は31.4%であるが、20代は51.8%、10代は48.0%と相当の差があり、若年層ほど厳しく評価している。なお、10代を除く年齢層においては一番目の短所としては「きびしさ不足」、次いで「視野が狭い」で、しかも両者の間には相当の差があるが、10代においては「きびしさ不足」より「視野が狭い」とみる人が多く、他の年齢層とは異なった見方をしている。

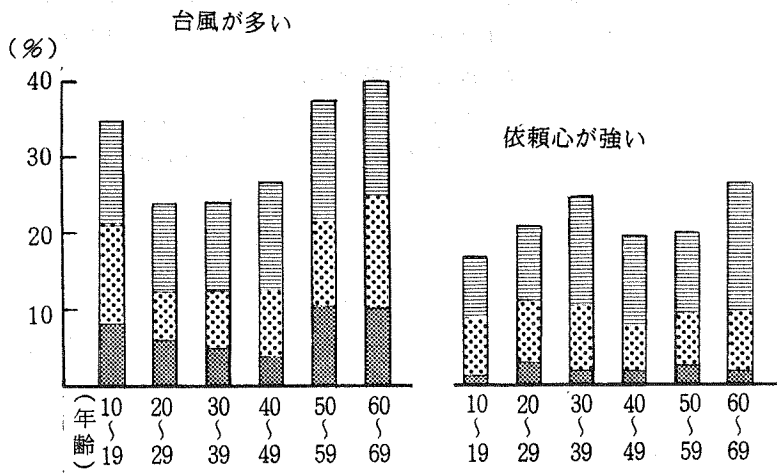
また、「付き合いが多い」については「視野が狭い」とは逆に高年層ほどその見方は多く、さらに「台風が多い」、「離島が多い」という自然現象面についても10代はいくぶん異なった状況にあるが、20代以上では高年層ほど、短所とみるのが多くなる傾向にある。その他の項目では「公德心が低い」については30代~50代、「協調心不足」と「被害者意識が強い」については若年層、「依頼心が強い」については60代と30代において、それぞれ見方が多い状況にある。

図8-2 年齢階級別にみた沖縄県(民)の短所





- 1番目
- 2番目
- 3番目



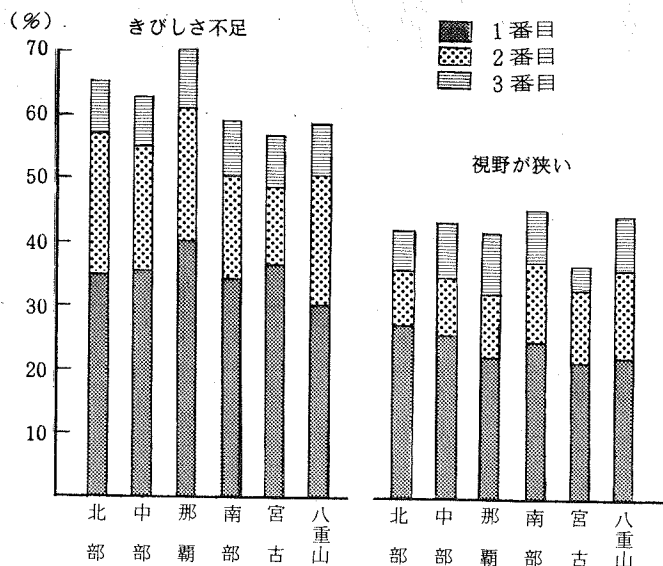
次に地域別にみると、「きびしさ不足」については那覇での見方が最も多い。「きびしさ不足」については那覇を除く地域においては一番目としたのは30%台であるが、那覇においては40.4%、三番目までの合計でも那覇は70.2%と他地域の50ないし60%台を相当上回っている。「視野が狭い」については特に見方が多いという地域はみられないが、宮古での見方が少ない状況にある。「視野が狭い」を一番目とした割合では北部が27.2%と最も多い状況にあるが、三番目までの合計で見ると、宮古を除いてはそれほどの差はみられない。宮古は一番目の割合が21.3%と最も少なく、三番目までの合計でも他地域が40%台にある中で36.6%と少ない状況にある。「付き合いが多い」については、三番目までの合計割合で宮古、中部、南部が40%台、北部、那覇、八重山が30%台と地域間でいくぶん差がみられ、この中では宮古が42.7%と最も多く、八重山が30.3%と最も少ない状況にある。

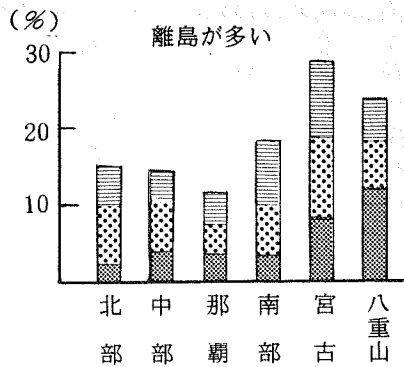
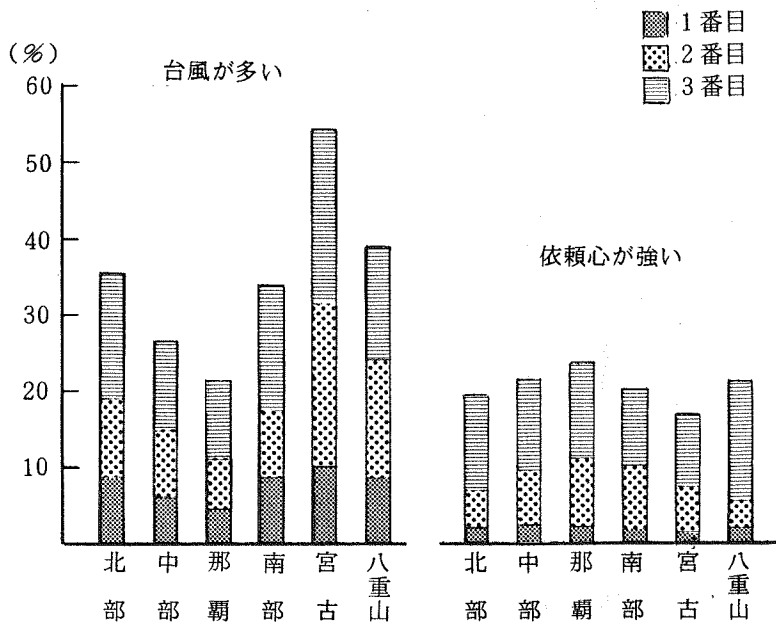
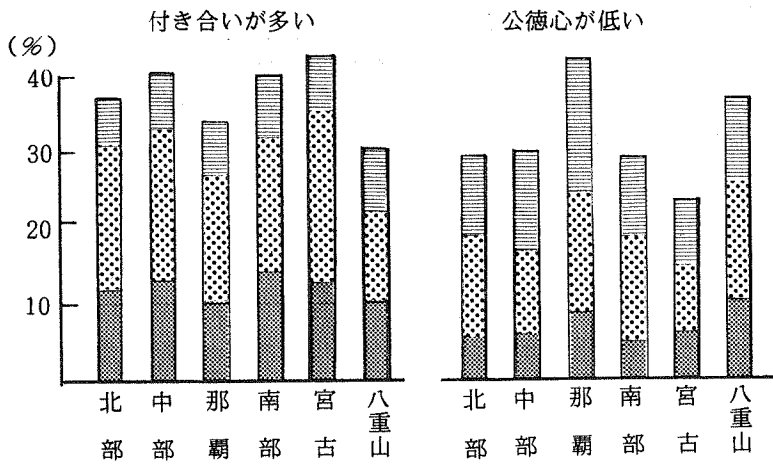
その他の項目では「公德心が低い」については、那覇での見方が最も多く42.3%（三番目までの合計、以下同じ）逆に宮古では23.4%と最も少ない。また、「被害者意識が強い」と「依頼心が強い」も「公德心が低い」と同様、那覇での見方が最も多く、宮古で最も少ないという状況にある。「台風が多い」と「離島が多い」という自然現象面については、宮古での見方が最も多く、次いで八重山、那覇では逆に最も少ない。

以上のように短所の見方については地域間で強弱がみられ、特に那覇、宮古、八重山での変化が目につく。また県全体では短所は「きびしさ不足」、「視野が狭い」、「付き合いが多い」であったが、那覇においては一番目、二番目までの段階では変らないものの、三番目までの合計では「公德心が低い」（42.3%）が「視野が狭い」（41.8%）や「付き合いが多い」（34.1%）を上回り、同じく宮古においては「台風が多い」が54.0%と「視野が狭い」（36.6%）や「付き合いが多い」（42.7%）を大幅に上回るとともに「視野が狭い」と「付き合いが多い」も逆転し、八重山においては「台風が多い」（38.6%）や「公德心が低い」（36.7%）が「付き合いが多い」（30.3%）を上回るという状況もみられる。

なお、北部や中部、南部はやや平均的な見方で、特に変わった点はみられない。

図8-3 地域別にみた沖縄県（民）の短所



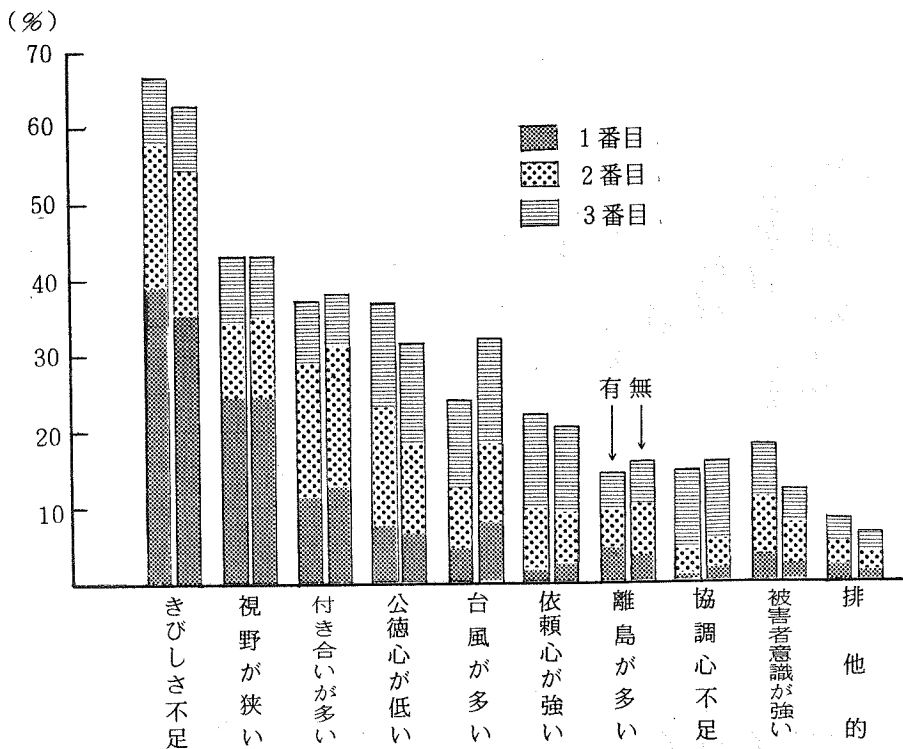


次に県外に居住したことがある人とない人では短所の見方に相違があるかどうかをみると、「視野が狭い」とか「付き合いが多い」についてはほとんど差はないが、「きびしさ不足」についてはいくぶん差がみられる。即ち「きびしさ不足」を一番目の短所とみているのは、県外に居住したことのない人は35.1%であるが、県外に居住したことがある人は38.8%、三番目までの合計でも62.8%対66.7%となっており、「きびしさ不足」を短所とみている人は、県外に居住したことがある人がいくぶん多い状況にある。

また、「公德心が低い」、「被害者意識が強い」についても同じように県外に居住したことのない人より居住したことがある人の方が短所とみるのは多く、その割合（三番目まで）は「公德心が低い」で31.3%対37.0%、「被害者意識が強い」で12.0%対18.0%となっている。

一方、「台風が多い」については、県外に居住したことがある人は居住したことのない人より短所とみるのは少なく、その割合は32.0%対24.3%となっている。その他の項目についてはあまり差はみられない。

図8-4 県外居住経験の有無別にみた沖縄県（民）の短所



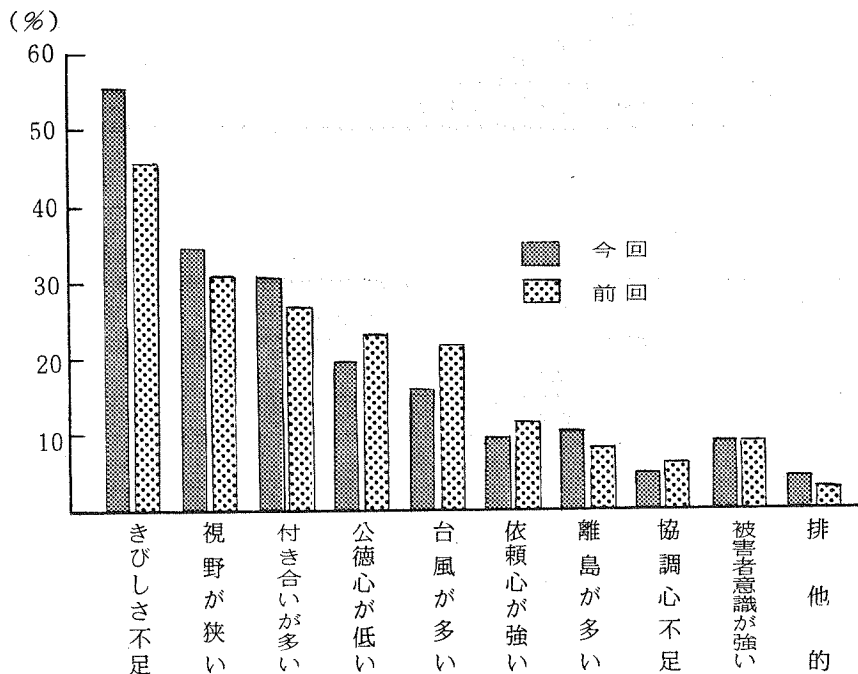
次に短所の見方に変化があったかどうか、前回調査(54年12月)と比較すると図8-5のとおりである。なお、比較は短所の一番目、二番目とされた割合の合計(延200%)である。

結果は「きびしさ不足」を指摘する人が大幅に増えたのが目立っている。前回は「きびしさ不足」を指摘するのが最も多く、順位には変動はないものの、割合は前回の45.6%から55.5%へ9.9ポイントも増加し、意識の変化が目立つ。その他では、「付き合いが多い」が3.9ポイント、「視野が狭い」が3.8ポイント、「離島が多い」が2.2ポイントそれぞれ増加し、短所とみる人が増えた状況にある。

一方、「台風が多い」については5.6ポイント減少し、また「公德心が低い」も3.5ポイント、「依頼心が強い」も2.0ポイントそれぞれ減少して、これらについては短所とみる人が少なくなった状況にある。

なお、前回は短所が何であるか「わからない」という人が10.9%もいたが、今回は2.8%に減少し、意志表示をしない人も少なくなった。

図8-5 沖縄県(民)の短所の変化



注) 1. 前回は10項目から2項目選択、今回は10項目から順位をつけて3項目選択である。調査方法が異なるが、今回の数値は1,2番目の項目をとって比較した。

2. 前回調査は昭和54年12月。

表8-1 沖縄県（民）の短所

1 男女別

(単位：%)

項目	男女計			男			女		
	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目
視野が狭い	24.3	10.1	8.3	24.3	10.5	8.8	24.3	9.6	7.8
きびしさ不足	36.5	19.0	8.5	37.0	18.0	8.0	35.9	20.1	9.1
排他的	1.5	2.6	2.8	2.0	3.2	2.6	0.8	1.8	3.2
つきあいが多い	12.1	18.5	7.4	10.5	16.6	6.8	14.1	20.9	8.1
公徳心が低い	6.5	13.0	13.5	6.3	12.8	13.5	6.8	13.3	13.6
離島が多い	3.9	6.2	5.3	4.8	7.0	6.2	2.8	5.1	4.1
被害者意識強い	2.4	6.4	5.5	2.6	6.7	5.7	2.2	6.1	5.1
依頼心が強い	1.9	7.5	11.9	1.8	7.5	11.3	1.9	7.4	12.7
台風が多い	6.5	9.3	13.4	6.5	9.8	14.2	6.4	8.7	12.3
協調心不足	1.2	3.5	10.6	1.2	3.6	11.1	1.3	3.3	9.9
その他	0.4	0.6	1.4	0.2	0.8	1.4	0.7	0.3	1.4
わからない	1.9	0.9	7.9	1.8	0.9	7.0	2.1	0.8	9.1
無答	0.9	2.5	3.6	0.9	2.6	3.4	0.8	2.5	3.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別

(1) 1番目

(単位：%)

項目	年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
視野が狭い		30.7	29.9	21.3	23.1	23.3	19.4
きびしさ不足		28.8	35.8	39.4	38.3	34.2	37.7
排他的		1.9	0.8	1.4	1.9	1.7	0.8
つきあいが多い		7.1	9.1	12.9	14.4	13.1	14.3
公徳心が低い		4.9	4.6	9.2	6.2	6.8	4.8
離島が多い		6.4	2.3	2.9	4.3	4.1	6.0
被害者意識強い		1.9	3.6	2.4	2.9	1.7	0.8
依頼心が強い		1.1	2.7	1.7	1.6	2.2	1.6
台風が多い		7.9	5.9	4.9	3.8	10.4	9.9
協調心不足		3.8	1.9	0.7	0.7	0.7	0.8
その他		1.5	0.6	0.4	0.2	—	—
わからない		3.0	1.9	1.7	1.6	1.5	3.2
無答		1.1	0.8	1.0	1.0	0.2	0.8
計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別（つづき）

(2) 2 番目

(単位：%)

項目 \ 年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
視野が狭い	10.9	14.1	10.6	9.5	7.3	6.0
きびしさ不足	17.6	21.7	18.9	21.7	15.5	14.7
排 他 的	3.8	4.2	2.9	1.2	2.2	1.6
つきあいが多い	7.9	13.7	19.9	19.6	24.5	23.0
公徳心が低い	10.5	12.8	14.0	12.8	13.1	13.5
離島が多い	6.0	4.8	4.4	6.4	9.2	7.9
被害者意識強い	9.0	6.7	6.2	7.3	4.9	4.4
依頼心が強い	7.5	8.2	8.5	5.9	6.8	7.9
台風が多い	13.1	6.3	7.4	8.7	10.9	14.7
協調心不足	6.0	2.7	4.3	2.9	2.9	2.4
そ の 他	1.5	0.6	0.4	0.7	0.5	—
わからない	1.1	1.5	0.6	0.9	0.7	0.4
無 答	5.2	2.5	1.9	2.4	1.5	3.6
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2 年齢階級別（つづき）

(3) 3 番目

(単位：%)

項目 \ 年齢	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
視野が狭い	6.4	7.8	9.3	10.1	7.5	6.0
きびしさ不足	9.7	9.1	8.5	7.5	8.7	8.3
排 他 的	3.0	3.8	2.3	3.6	1.9	2.0
つきあいが多い	3.8	7.8	7.9	7.8	7.3	8.3
公徳心が低い	14.2	13.5	12.8	13.5	17.7	8.3
離島が多い	4.1	5.1	5.9	6.6	3.4	5.2
被害者意識強い	4.1	8.2	5.4	4.5	5.6	3.6
依頼心が強い	7.9	9.7	14.2	11.6	10.7	16.7
台風が多い	13.5	11.6	11.7	14.2	15.8	15.1
協調心不足	13.9	9.7	10.7	9.2	11.2	10.7
そ の 他	0.4	1.9	0.9	1.2	2.4	1.6
わからない	12.7	8.8	7.2	6.9	5.3	9.5
無 答	6.4	3.2	3.3	3.3	2.4	4.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別

(1) 1 番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八 重 山
視 野 が 狭 い	27.2	25.7	22.1	24.5	21.3	22.0
き び し さ 不 足	34.9	35.6	40.4	34.4	36.7	30.3
排 他 的	1.1	0.8	2.3	1.8	0.7	1.8
つ き あ い が 多 い	11.8	12.9	10.1	14.2	12.7	10.1
公 徳 心 が 低 い	5.5	5.7	8.6	4.8	6.0	10.1
離 島 が 多 い	2.2	3.7	3.3	3.2	8.0	11.9
被 害 者 意 識 強 い	2.2	2.0	3.0	3.2	2.0	—
依 頼 心 が 強 い	1.8	2.1	1.8	1.6	1.3	1.8
台 風 が 多 い	8.5	5.8	4.4	8.5	10.0	8.3
協 調 心 不 足	0.4	1.6	1.2	0.7	—	3.7
そ の 他	0.4	0.7	0.4	—	—	—
わ か ら な い	2.6	2.2	1.9	1.8	0.7	—
無 答	1.5	1.0	0.4	1.2	0.7	—
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別 (つづき)

(2) 2 番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八 重 山
視 野 が 狭 い	8.5	9.0	10.0	12.4	11.3	13.8
き び し さ 不 足	22.1	19.3	20.5	15.8	12.0	20.2
排 他 的	2.2	3.5	3.0	1.1	0.7	1.8
つ き あ い が 多 い	19.1	20.1	16.9	17.7	22.7	11.9
公 徳 心 が 低 い	13.2	11.0	15.7	13.8	8.7	15.6
離 島 が 多 い	7.4	6.5	4.0	6.7	10.7	6.4
被 害 者 意 識 強 い	5.5	6.0	7.8	6.9	2.7	6.4
依 頼 心 が 強 い	4.8	7.2	9.2	8.3	6.0	3.7
台 風 が 多 い	10.3	8.8	6.6	8.7	21.3	15.6
協 調 心 不 足	2.2	3.6	3.8	3.9	2.0	4.6
そ の 他	0.4	0.8	0.4	0.9	—	—
わ か ら な い	1.1	1.4	0.3	0.9	—	—
無 答	3.3	3.0	1.9	3.0	2.0	—
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3 地域別 (つづき)

(3) 3 番目

(単位：%)

項目 \ 地域	北 部	中 部	那 覇	南 部	宮 古	八 重 山
視 野 が 狭 い	6.6	8.5	9.7	8.3	4.0	8.3
き び し さ 不 足	8.5	7.8	9.3	8.9	8.0	8.3
排 他 的	1.8	3.4	2.1	3.2	2.7	4.6
つ き あ い が 多 い	6.3	7.4	7.1	8.3	7.3	8.3
公 徳 心 が 低 い	10.7	13.3	18.0	10.6	8.7	11.0
離 島 が 多 い	5.2	4.1	4.1	8.3	10.0	5.5
被 害 者 意 識 強 い	5.2	5.7	6.7	4.1	2.0	5.5
依 頼 心 が 強 い	12.5	12.0	12.4	10.3	9.3	15.6
台 風 が 多 い	16.5	11.8	10.3	16.5	22.7	14.7
協 調 心 不 足	11.0	11.6	10.0	9.2	12.0	8.3
そ の 他	2.2	1.4	1.2	0.9	2.7	—
わ か ら な い	8.8	8.9	6.6	6.9	8.7	9.2
無 答	4.8	4.1	2.6	4.6	2.0	0.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 県外居住経験の有無別

(単位：%)

項目 \ 区分	県外居住経験有り			県外居住経験無し		
	1 番 目	2 番 目	3 番 目	1 番 目	2 番 目	3 番 目
視 野 が 狭 い	24.4	10.0	8.6	24.5	10.4	8.1
き び し さ 不 足	38.8	19.0	8.9	35.1	19.2	8.5
排 他 的	1.9	3.3	2.9	1.2	2.3	2.9
つ き あ い が 多 い	11.2	17.6	8.5	12.6	18.6	6.8
公 徳 心 が 低 い	7.4	15.5	14.1	6.3	11.7	13.3
離 島 が 多 い	4.2	5.2	4.9	3.4	6.7	5.5
被 害 者 意 識 強 い	3.2	7.9	6.9	1.9	5.5	4.6
依 頼 心 が 強 い	1.4	8.2	12.6	2.1	7.0	11.5
台 風 が 多 い	4.5	7.9	11.9	7.8	10.3	13.9
協 調 心 不 足	0.7	3.2	10.9	1.6	3.7	10.4
そ の 他	0.6	0.4	1.0	0.3	0.7	1.6
わ か ら な い	1.5	0.8	6.8	2.3	0.9	8.6
無 答	0.3	1.2	2.0	0.9	3.1	4.3
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0